

石川県志賀町での災害支援活動で得たもの ～静岡DWA Tの一員として～

特別養護老人ホーム 徳風園
介護職員 柴田和之

施設概要

- ・ 神奈川県との県境、金太郎生誕の町 駿東郡小山町にある特養。
- ・ 昭和57年4月開設。昨年4月に移転し「平成の杜」と併設に。
- ・ 入居者定員50名。ショートステイ空床利用。
- ・ 個室36床、2人部屋7床。



職員みんなの笑顔とコミュニケーションを大切に
家庭的な雰囲気の中で生きがい・潤いある生活が
送れるよう

職員一人ひとり、元気に頑張っています！



静岡DWATとは (静岡県災害派遣福祉チーム)

- ・Disaster Welfare Assistance Team の略。
- ・大規模災害発生時、被災した市町からの要請を受けた上で、被災した市町が指定する避難所・福祉避難所で支援活動を行う「福祉専門職チーム」。
- ・要配慮者等が抱える福祉的課題の解決に向けた調整・福祉的支援活動を行う。
- ・1クール 4～5名程度で編成。
- ・静岡DWAT登録員：現在300名以上(所定の養成研修修了者)。

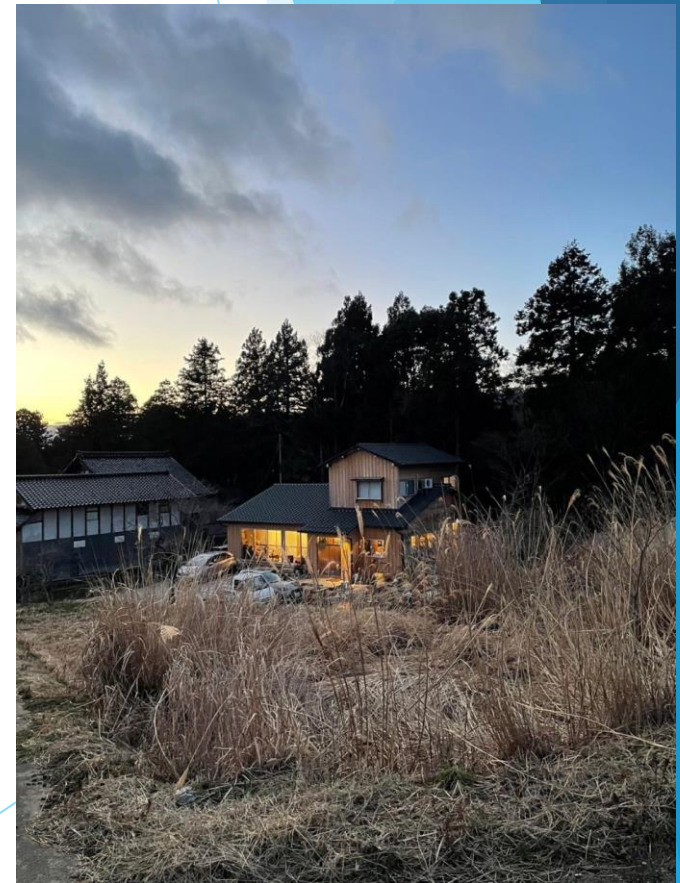
本年元旦に発生した 令和 6 年能登半島地震

私が「静岡DWA T」の一員として
石川県志賀町で
支援活動に入らせて頂く中で
感じたこと、得たことを
紹介します。

具体的取り組み

- ・ 活動期間：2月21日～2月24日12：00
- ・ 2月20日に宿泊先の羽咋市へ。
- ・ 1クール 4名で活動。
- ・ 静岡DWA Tは1/8～5/2にかけて、
金沢市1. 5次避難所、七尾市、志賀町の避難所で活動。
- ・ 私はその第22クルールのメンバーとして、他3名との
4名1チームで、志賀町の避難所3か所に。
- ・ 静岡DWA Tだけでなく、北海道DWA T、滋賀DWA T、
愛知DCA Tの他県チームと連携し支援活動に。

宿泊先：棚田が見えるゲストハウス 羽咋市「くくのちステイ」



私が行きたいと思った心の原動力は？

↓ それは・・・

『自分でもできることがあれば何でもしたい』

**これは私の福祉職員としての
心のど真ん中にある気持ち**

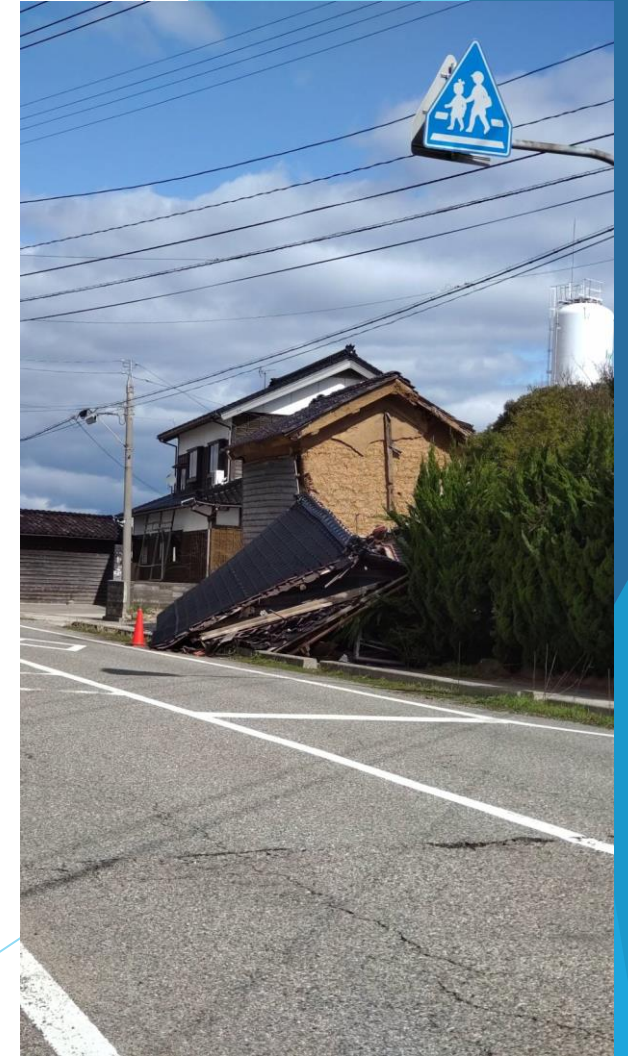
今まさに、一人でも多くの支援を必要とする方々が石川県にいる。



『行きたい』 『行かせて欲しい』

**施設長、現場職員の理解があって
行かせて頂くことができました。**

当時の志賀町の様子 1



当時の志賀町の様子 2

- ・ 3世代11人の家族避難者
- ・ 独居の高齢者・障害者
- ・ 車中泊の方
など・・・

様々な方々が避難生活を送られていました

「志賀町文化ホール」の状況 1



愛媛県の中学生からの支援物資

「志賀町文化ホール」の状況 2



「富来行政活性化センター」の状況

1

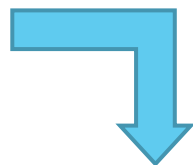
断水地域



「富来行政活性化センター」の状況 2



天井から落下した
空調機器



更衣室



「西山台地域交流センター」の状況



DMA T、
保健師チームの
巡回



今日の朝食 パン1人2個
今日のお昼 おにぎり1人2個



<具体的な取り組み 1>

**避難者の聞き取り調査
&
適切な個別支援への接続**

避難者の聞き取り調査 適切な個別支援への接続

アンケート
聞き取り
予約表



アンケート聞き取り予約表 【2/22】

開始時間	聞き取りスタッフ
9:30	
10:00	
10:30	
11:00	
11:30	
12:00	
12:30	
13:00	
13:30	
14:00	
14:30	
15:00	
15:30	
16:00	
16:30	
17:00	
17:30	

※ 本日は午後1時～5時（15:00～17:00）
（受付済）

18:30

今後の生活に関するヒアリングシート

【志賀町文化ホール】 今後の生活に関するヒアリングシート

このヒアリングシートの目的は、2月1日に住民課が実施したアンケート調査結果の深堀りと、今後の生活再建に向けて私たちでどのようなお手伝い出来るかを確認するためです。
また、避難所の統廃合によって文化ホールが今後閉鎖する可能性もあるため、この情報は住民課にも展開します。※統廃合の話は、避難者の方には伝えない。

① 基本情報

氏名	性別	年齢	避難所内の居住番号

※同居家族について⇒ いない ・ いる(続柄:)

② ご自宅には被害がありましたか？

ア 全壊 イ 半壊 ウ 一部損壊 エ 損壊なし

※応急危険度判定の状況がわかりましたら教えてください⇒ 赤紙 ・ 黄紙 ・ 緑紙

③ 罹災証明の申請はお済みですか？

ア はい イ いいえ(いつ:)

※上記の結果がわかりましたら教えてください。()

④ 日中の生活について

ア 勤務に出ている イ 自宅の片付け ウ その他()

⑤ 今後の住まいについて

ア 自宅に戻る予定 イ 仮設住宅(申込済 ・ 今後、申込予定)

ウ ほかの住まいを探す予定 エ 未定

今後の住まいについて、見通しが立たない場合には、その理由を記載する。

また、見込み(予定含む)のある場合には、時期を確認する。

⑥ 次のステップ(生活再建)に進むために、必要な物や情報について

その他(特記事項)

⑦ 現在の生活で困っていることはありますか。

日常生活のこと	災害への対応のこと
☐ 買い物に困っている	☐ 身近に相談相手がいない
☐ ペットの同居や世話	☐ 親族・ご近所と離れてしまう
☐ 学校教育への影響	☐ 自宅周辺が元通りになるか不安
☐ 再建費用や生活費が足りない	☐ 家の片付けが進まない
☐ 気分が落ち込んでいる	☐ 災害ゴミの処理や運搬

その他:

【日付】 月 日

【記録員】 災害派遣福祉チーム(静岡 DWAT): 〇〇〇・認定 NPO 法人愛知ネット 〇〇〇

<具体的な取り組み

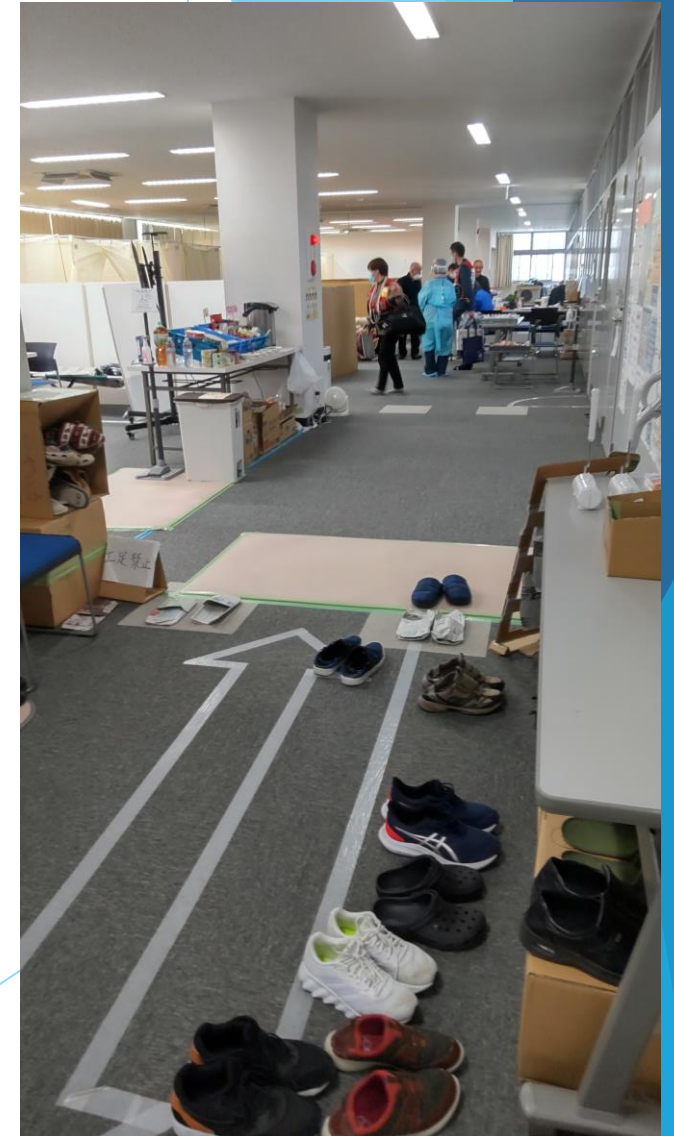
2>

避難者の環境改善

集約が進んでいた
「西山台地域交流
センター」



- ・ 住環境づくり
- ・ ベッドからトイレへの動線を考え、夜でも一人で不安なく排泄ができるための提案・相談 など



<具体的な取り組み 3>

「健康体操」

～心身機能低下やフレイルを予防するため～

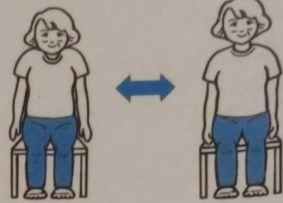
介護予防のためのシルバーリハビリ体操

◆肩の痛みを予防する体操

① 指組み肘寄せ



② 肩の上下運動とリラクゼーション



③ 指組み腕上げ胸そらし



④ 上下に腕組み、肩つかみ



⑤ 首の運動



⑥ 肩関節を柔らかくする



◆腕の筋肉を強くする体操

① 指ひっかけ



② 胸の力をつける



③ 腕の力をつける



◆腰痛を予防する体操

① 足組みひねり



② かかと上げ・へそのぞき



午前午後 「シルバーリハビリ体操」 + 巡回・換気



北海道DWAT、
愛知ネットさんも一緒に

<具体的な取り組み 4>

チームとしての被災地支援

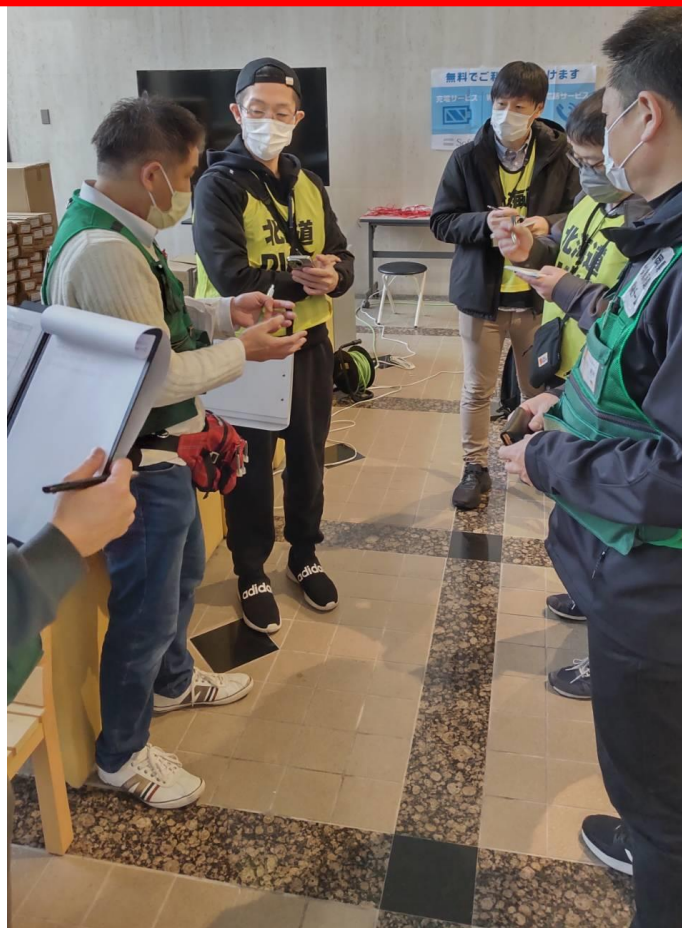
『連携』

☆支援を切れ目なく繋げられるよう、
次クール、他団体と密な情報共有



静岡DWATメンバー間で

北海道DWATとの朝礼 ～役割分担、一日の流れ の確認等～



**滋賀DWAT、愛知DCAT
との情報共有**

**全国から集まった各種団体（DWA T、
D P A T、J R A T、J D A T等）、
志賀町役場・社協、各避難所責任者など
多くの方々との連携・チーム支援が
何より大切に**

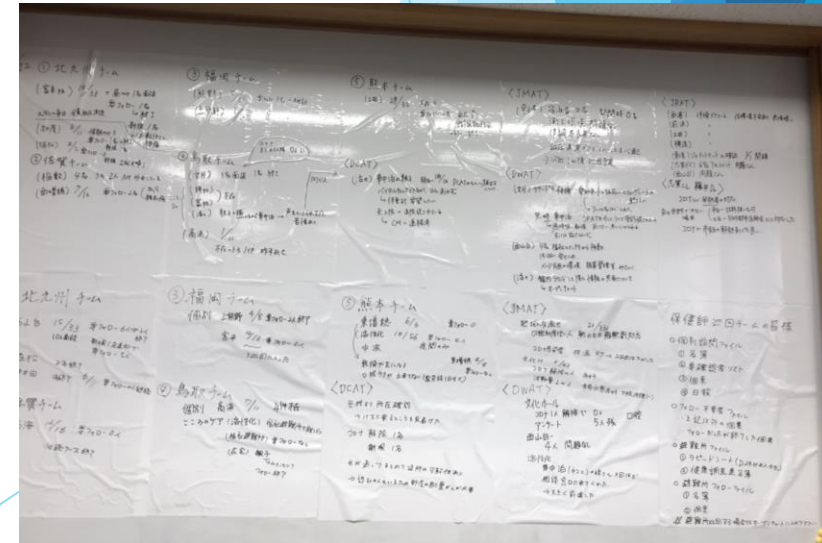
全避難所の状況把握、情報共有の場

朝礼&16:00ミーティング 1日2回

避難所リーダーが 報告



志賀町役場にて



そしてこれらの活動を通して・・・

『また地震が来たらどうしよう・・・』

日々恐怖心を抱き続けながら
長引く避難生活に疲労困憊し、
未来への不安に駆られている
被災者の現状を目の当たりにしました

**活動を通して
感じ学んだこと**

①

つつがなく生活できる
有難さ、今目の前に
ある幸せを痛感

②

「寄り添うこと」の
大切さと難しさを
学ばせて頂きました

③

被災者の方々に力を
もらい、
施設に戻り・・・

③

今日の前にいる利用者様
への支援に、より一層
あったかさが増したと
感じています。

<最後に>

「自分でもできることがあれば
何でもしたい」

このド真ん中にある気持ちを持ち続け、
今後もし要請があったら是非参加したいと
思っています。



**被災地支援のために全国から集まった
多くの仲間との「心のつながり」。
これも私が得た大きなものとなりました**

「くくのちステイ」のオーナーさんと



皆様
ご清聴ありがとうございました。

